

行政出前講座ができました

行政の知識、出前します！

今月から生涯学習「行政出前講座」がスタートしました。これは市民の皆さんの「行政のこんなところが知りたい」、「こんなことを学習したい」という要望に対して、市職員が講師となってお話に出向くというものです。出前のメニューは左表のとおりです。講師料は無料。ぜひご利用ください。

この制度は、市民の皆さんが行政を理解し積極的に参画すること、また職員も皆さんの声を聞きながら今後の行政運営に役立てていくことを目的としています。ぜひご利用ください。

※この制度は市民の皆さんの生涯学習活動を援助するもので、苦情などを言う場ではありません。ご理解ください。

【申し込みができる人】
原則として市内に在住、在勤、在学する人7人以上で構成された団体・グループです。

【時間】
午前9時から午後9時30分までのうち、2時間以内でお

【会場】
会場の手配や準備、運営などは学習者が行ってください。会場は原則として学習者の希望場所で行いますが、メニューによっては制限がある場合があります。

【講師料】
無料です。ただし学習に必要な材料費や会場使用料などは学習者の負担となります。

【申し込み方法】
学習する日の14日前まで社会教育課へ申し込みください。日程調整し、連絡いたします。

【問い合わせ】 社会教育課 生涯学習係 ☎373・2800

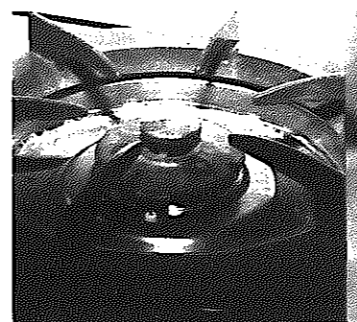
広報紙の作り方	企画財政課	生涯学習基本構想と有志指導者派遣制度について	社会教育課	
魅力ある地域づくりを進めるには		集い、学び、結ぶ公民館事業あれこれ	中央公民館	
白根市の台所事情		青少年の健全育成と社会教育の役割	青年教育センター	
白根市の将来像について	市民生活課	体力測定会	スポーツ振興課	
市民生活窓口業務講座		ニュースポーツ講習会		
国保制度・老人保健制度の概要		天気図の見方、書き方	理科教育センター	
年金制度の概要		単位の話 mbからhpa、ccからmlなど		
有用微生物群（EM）の活用について	福祉事務所	凧作り教室（和凧、洋凧）	大凧と歴史の館	
白根市福祉計画について		生活に密着した水道	ガス水道局	
白根市の福祉サービスについて		ガスの利用と楽しい生活		
デイサービスセンターの利用と現況		家庭に水とガスが届くまで		
充実した幼児期を過ごすために	保育園	クリーンエネルギーとは	消防本部	
都市計画について		おいしい水の条件		
土地区画整備事業について	都市整備課	浄水場の施設見学		防火の話
市街地整備事業について		防火管理について		
下水道事業について		消防署の見学		
租税教室	税務課	知っているか？ 知らないか？	衛生センター	
農地税制（譲渡）について		消防署の見学		
農業者年金制度について	農業委員会	知っておきたい応急手当		水におぼれたときの手当について
相続税納税猶予制度、贈与税納税猶予制度について		ごみの減量とリサイクル		
白根市の商工業の現況について	商工観光課	ごみの分別はなぜ必要か	衛生センター	
白根市の観光、その見どころ		衛生センターの施設見学		
生涯学習と社会教育	社会教育課			

メニューはいろいろあります

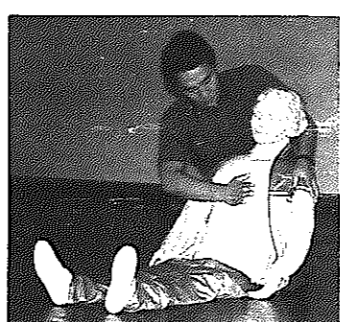


知っておくと便利なのが税金のこと。(税務課)

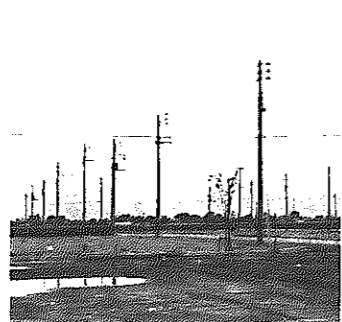
身近なガスや水道についての知識も。(ガス水道局)



消火器や応急手当について学習しませんか。(消防本部)



都市計画、市街地整備の制度など。(都市整備課)

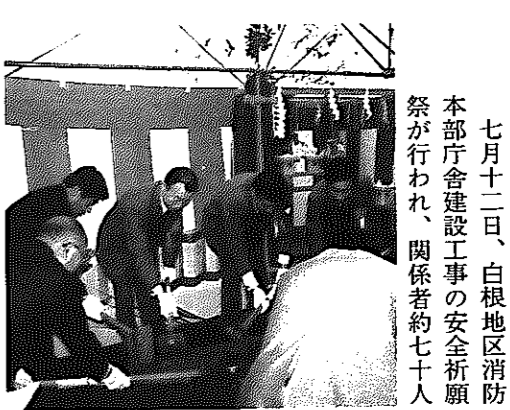


チラシ、冊子作りの参考に。(企画財政課)



※そのほか、いろいろなメニューがあります。(上表参照)

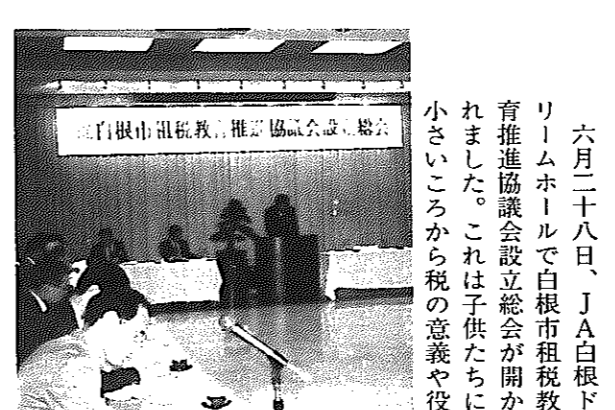
消防庁舎 八年度に新庁舎完成 起工式



七月十二日、白根地区消防本部庁舎建設工事の安全祈願祭が行われ、関係者約七十人が出席。工事の無事を祈りました。現在の庁舎は手狭になったため、市役所近くに移転新築するものです。

新庁舎は七、八年度で建設する予定。用地買収費を含む工事費は約十四億円。鉄筋三階建てで延べ面積二千六百六十二平方メートルです。新築に伴い、多目的ホールが設けられるほか、最新の通信システムの導入を計画。これにより、一層の消防・救急業務の充実が図られます。

租税教育推進 租税への理解を

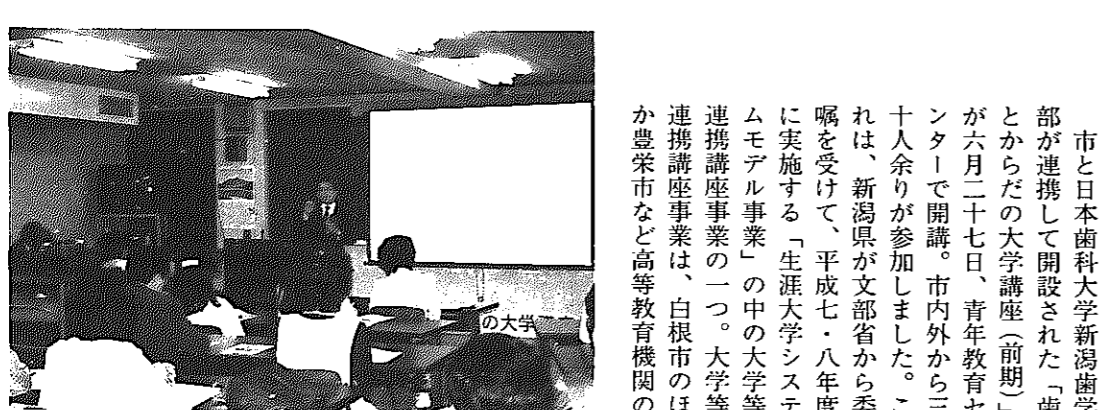


六月二十八日、JA白根ドリームホールで白根市租税教育推進協議会設立総会が開かれました。これは子供たちに小さいころから税の意義や役割を理解してもらうため、税制を理解してもらうため、税に関する教育を推進しようとして設立されたものです。

協議会には、市内の小・中学校長や関係団体の代表など約四十人が出席。会長に就任した竹内市長は「豊かで安定した生活をするためには、税は大切な財源。関係機関と連携を取り、青少年の租税教育を推進していきたい」とあいさつしました。同協議会では、これから税に関する作文や標語の募集のほか、租税教室など税に対する理解を深める運動に取り組んでいく予定です。

歯とからだの大学講座(前期)

歯科大学の講義を 白根市で学ぶ



市と日本歯科大学新潟歯学部が連携して開設された「歯とからだの大学講座(前期)」が六月二十七日、青年教育センターで開講。市内外から三十人余りが参加しました。これは、新潟県が文部省から委嘱を受けて、平成七・八年度に実施する「生涯大学システムモデル事業」の中の大学等連携講座事業の一つ。大学等連携講座事業は、白根市のほか豊栄市など高等教育機関のない県内八カ所の市町村で実施されています。

初日のこの日は、同大学新潟歯学部付属病院副院長の山岡正八先生が大学病院について説明したほか、小児歯科診療などについてスライドを使いながら講義しました。講義終了後、参加者からは「良い歯医者を見分けるにはどうしたら良いのか」、「一般診療と保健診療には、どんな違いがあるのか」など次々に質問が出されていました。

同講座は前期と後期に分かれていて、前期は「歯」がテーマ。人工歯根(インプラント)や歯周病の話などの講義が八月六日まで、七回にわたって行われます。後期は八月二十二日から「からだ」をテーマに高血圧や糖尿病などについて実習を含めた八回の講義が予定されています。

※同講座の後期受講の問い合わせは社会教育課(☎373・2800)へどうぞ。詳しくは次ページのお知らせをご覧ください。